

別紙様式 1

令和 8 年度東畑中学校区研究推進計画

校番 小09 呉市立東畑中学校

校長名 梶本 浩史

1 学校教育目標

「賢く 優しく 逞しく
一進取 礼節 求学一」

2 目指す児童生徒像

「確かな学力と、自分と郷土に誇りをもつ児童生徒」

3 育成を目指す資質・能力（具体の姿）

資質・能力 設定した	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
	知識・技能	論理的思考力・ 判断力・表現力	主体性・感謝・貢献
後期	学習した内容や方法を, 現実の課題や新たに生じた課題等の解決に駆使することができる。	多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに, 論理の展開の仕方や表現の仕方などを工夫して, 効果的に表現することができる。	目標を明確にし, 課題解決に向けて, 多様なメンバーと協働し, 見通しをもって調整しながらやり切り, 学びを自己の生き方につなげ, 周りに感謝し, 地域貢献することができる。
中期		複数の事柄や資料などを関連付け, 整理したり再構成したりして, 適切に表現することができる。	課題解決の過程において, 対象に対して積極的に働きかけながら, 協働したり工夫したりして解決し, 学びの価値を考え, 周りに感謝することができる。
前期 (中学年)		複数の事柄や資料などについて, 自分で視点を設けて比較, 分類, 関連付けてまとめて表現することができる。	課題解決のために, 校内や地域の人など対象に自ら働きかけながら, ねばり強く取り組み, その成果から自分のよさや可能性に気付き, 周りの人に感謝することができる。
前期 (低学年)		身の回りの複数の事柄や資料について, 気付いたことを基に, 比べたり分けたり, 例えたりして順序よく説明することができる。	家族や友達, 地域の人など身近な対象に進んでかかわり, 意欲的に学習したり, 生活したりして, 自分のよさや可能性に気付くことができる。
就学前		[知識及び技能の基礎] 豊かな体験を通じて, 感じたり, 気付いたり, 分かたりできるようになったりする。	[思考力, 判断力, 表現力の基礎] 気付いたことやできるようになったことを使い, 考えたり, 試したり, 工夫したり, 表現したりする。

4 研究主題と設定理由

(1) 研究主題

「確かな学力と、自分と郷土に誇りをもつ児童生徒の育成」
～個を大切に「考える授業づくり」と、協働的な活動と適切な評価を通して～

(2) 設定理由（校区の児童生徒の課題分析等）

本中学校区では、これまで「学力向上部会」と「自尊感情向上部会」の2つの部会を中心に取組を進めてきた。

学力向上部会においては、子どもの問いが生きる「考える授業づくり」の実現を目指し、学習の見通しをもたせるための「授業プログラム」の提示や、発達段階に応じた「振り返りの例」の活用に取り組んできた。また、家庭学習を充実させるため、「学びのすすめ」による自主学習の強化や、中学校の試験期間に合わせた「家庭学習強化週間」の取り組みを行ってきた。

一方、自尊感情向上部会では、主体性・感謝・貢献の育成を目指し、地域や人と関わりながら協働してやりきる体験を重視するとともに、その過程や成果を適切に評価することで、自尊感情の向上を図った。さらに、その基盤となる生活習慣の改善に向け、「生活づくりカード」による取組も継続している。

これらの取組により、自尊感情の向上については一定の成果が見られた。しかし、学力の向上については依然として課題が残っている。児童生徒アンケートでは、「授業は楽しい」「授業はよくわかる」と回答する割合は高いものの、中期・後期における算数科・数学科では、全国学力・学習状況調査や標準学力調査において全国平均を大きく下回る結果が見られた。これは、基礎的・基本的な知識・技能が、活用できる力として十分に定着していないことを示している。

その要因として、時間の経過に伴う既習事項の定着の弱さに加え、教師からの一方的な指導や児童生徒同士の対話が少ないなど、教師が授業をファシリテートできていないことが挙げられる。したがって、児童生徒一人一人が自ら考えをもち、互いに交流しながら学びを深めるなど、主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善が必要である。

さらに、本中学校区の特徴である地域とのつながりを生かした多様な協働体験を通して育まれてきた自尊感情を、学びの基盤として活用することが重要である。すなわち、自己肯定感を土台に、主体的に学びに向かう姿勢を育てることで、確かな学力の定着につなげていく必要がある。

以上のことから、本年度は、これまでの取組を継続・発展させつつ、児童生徒の基礎学力の向上と教師の授業力の向上に重点を置き、研究を推進する。そのための研究主題を「確かな学力と、自分と郷土に誇りをもつ児童生徒の育成」と設定した。

(3) 研究仮説

○学力向上：個を大切に「考える授業づくり」と、基礎学力向上の取組を意図的・計画的に行うことにより学力が向上するであろう。

○自尊感情の向上：人と関わり協働してやりきる体験をさせ、適切な評価を実施することにより、自尊感情を高めることができるであろう。

5 研究内容

(1) 委員会・部会

ア 運営委員会・推進委員会

イ 部長・副部長会

ウ 部会

○学力向上部会

今年度の重点

①児童生徒の基礎学力向上⇒「積み残しをなくすための取組」

原小	百マス計算・Qubenaの活用
明立小	明立っ子計算プリントの活用
東畑中	学びのすすめの活用，はたっこ検定の実施

②教師の授業力向上⇒「児童生徒の表現力を向上させ，教師のファシリテートする力を高める。」

原小	ネームプレートを有効的に活用し，授業1時間の中で一人一発言させるようにする。
明立小	ゲーチャョキパー発言を活用し，全員発表をさせるようにする。
東畑中	意見や考えを表現する場を設けることで，他者の意見を取り入れ自分の考えを深めることができるようにする。

継続する取組内容

①児童生徒の基礎学力向上

- ・ミニテスト ・繰り返し学習（Qubena，ドリル等）
- ・呉市全校のQubenaの平均解答数との比較
- ・自主学习（学びのすすめ） ・家庭学習強化週間

②教師の授業力向上のための取組内容

- ・学習課題の設定や発問の工夫
- ・特別支援教育の視点 ・授業プログラム
- ・再思考・再表現をさせる場の工夫
- ・「振り返りの視点」の活用

○自尊感情向上部会

- ・礼節の徹底（着ベル，立腰，黙想，号令）
- ・基本的生活習慣の確立
- ・人と関わり協働してやりきる体験（感謝の手紙のやりとり）
- ・適切な肯定的評価の実施
- ・意図的な異学年交流（感謝と貢献の相互作用）
- ・体力の向上

○ 小中合同研修会 3校において各1回行う。

- ・ 6月26日（金）：小中合同授業研（3年・久保・算数科・原小学校）
- ・ 9月18日（金）：小中合同授業研（3年・角田・算数科・明立小学校）
- ・ 10月22日（木）：小中合同授業研（3年・保木・数学科・東畑中学校）

(2) 東畑中学校区地域公開研究会（自主公開）

- 10月 3日（土） 原小学校
- 10月17日（土） 明立小学校
- 11月 4日（水） 東畑中学校

(3) 小中合同行事

- ア 小中合同クリーン活動 11月9日（月）
- イ 入学準備説明会（小学校第6学年の保護者対象） 1月28日（木）

6 検証について

検証の視点	方法		検証の指標		現状値 (全国平均との比較)	達成目標 (現状値+2)	
学力の向上と定着	標準学力調査 (9年生以外)	国語	前期	1年生	標準学力調査 平均通過率		+3.0
				2年生	標準学力調査 平均通過率	+2.6	+4.6
				3年生	標準学力調査 平均通過率	-1.0	+1.0
			4年生	標準学力調査 平均通過率	+1.8	+3.8	
			中期	5年生	標準学力調査 平均通過率	+0.2	+2.2
				6年生	標準学力調査 平均通過率	+3.6	+5.6
				7年生	標準学力調査 平均通過率	+0.2	+2.2
		後期	8年生	標準学力調査 平均通過率	-5.9	-3.9	
		算数・数学	前期	1年生	標準学力調査 平均通過率		+2.5
				2年生	標準学力調査 平均通過率	+4.9	+6.9
				3年生	標準学力調査 平均通過率	+0.5	+2.5
			4年生	標準学力調査 平均通過率	+1.0	+3.0	
			中期	5年生	標準学力調査 平均通過率	+6.3	+8.3
				6年生	標準学力調査 平均通過率	-2.6	-0.6
	7年生			標準学力調査 平均通過率	-1.7	+1.7	
	後期	8年生	標準学力調査 平均通過率	-13.3	-11.3		
	全国学力・学習状況調査	国語	中期	6年生	全国学力調査 平均通過率	+4.2	+6.2
			後期	9年生	全国学力調査 平均通過率	+3.7	+5.7
		算数・数学	中期	6年生	全国学力調査 平均通過率	+0.5	+2.5
			後期	9年生	全国学力調査 平均通過率	-5.3	-3.3
	児童生徒アンケート	前期	「授業はよく分かる。」	前期		92.0%	95.0%
				中期		92.0%	95.0%
				後期		96.0%	95.0%
中期		「授業は楽しい。」	前期		88.0%	90.0%	
			中期		86.0%	90.0%	
			後期		82.0%	90.0%	
教職員アンケート	授業プログラム等を使って、児童・生徒に単元や本時の見通しをもたせている。			—	100.0%		
	ミニテスト、家庭学習、Qubena等の取組を見学児童にやり切らせている。			92.0%	100.0%		

検証の視点	方法	検証の指標	現状値	達成目標	
自尊感情・自己有用感の向上	児童生徒アンケート	前期	「自分にはよいところがあります。」	84.0%	85.0%
		中期		92.0%	85.0%
		後期		98.0%	85.0%
		前期	「自分は誰かの役に立っています。」	83.0%	85.0%
		中期		87.0%	85.0%
		後期		93.0%	85.0%
		前期	「住んでいる地域が好きです。」	97.0%	95.0%
		中期		94.0%	95.0%
		後期		89.0%	95.0%
		前期	「メディアの約束を守っています。」	80.0%	80.0%
		中期		70.0%	80.0%
		後期		70.0%	80.0%
		教職員アンケート	「児童生徒は、着ベル、立腰、黙想、号令ができています。」(とても)	31.0%	80.0%

7 推進体制等

(1) 推進組織

	R8	R9	R10	R11
事務局	原	原	明立	明立
学力向上部会	明立	明立	東畑	東畑
自尊感情向上部会	東畑	東畑	原	原

【運営委員会】

校長（原小学校：梶本，明立小学校：香川，東畑中学校：小方）

※協議内容により各校の教頭も参加する場合もある。

【推進委員会】

校長（原小学校：梶本，明立小学校：香川，東畑中学校：小方）

教頭（原小学校：森重，明立小学校：池野，東畑中学校：泉谷）

小中一貫 Co.（原小学校：石崎，明立小学校：森本，東畑中学校：脇坂）

事務局長 原小学校小中一貫 Co.（石崎）

【学力向上部会】

- 顧問 明立小学校校長（香川）
明立小学校教頭（池野）
- 部長 明立小学校 Co.（森本）
- 副部長
教務主任
（東畑：沖田，原：田中，明立：石原）
研究主任
（東畑：脇坂，原：大下，明立：原谷）
- 会員
東畑（大賀，中川，出口，森脇，奥野）
原（久保，胡）
明立（藤岡，稲葉，宮下）

【自尊感情向上部会】

- 顧問 東畑中学校校長（小方）
東畑中学校教頭（泉谷）
- 部長 東畑中学校 Co.（脇坂）
- 副部長
生徒指導主事
（東畑：梶山，原：佐伯，明立：今本）
保健主事
（東畑：森江，原：谷岡，明立：眞邊）
- 会員
東畑（植田，上田，渡邊，保木）
原（黒木，松島，長濱）
明立（山口，角田，西迫，山田）

(2) 一部教科担任制実施計画

ア 乗り入れ授業（中→小，小→中）

（中→小）

教科	学級活動	対象学年	第6学年
時数・時期等	原小学校	： 3月	中学校教員（教務主任・生徒指導主事）
	明立小学校	： 3月	中学校教員（教務主任・生徒指導主事）

（小→中）

「里帰り学習」母校にて補充学習を行う。対象学年 第1学年（第7学年）
7月30日・7月31日 1日1時間を2回（部活後に母校にて課題学習を行う。）

※4月の入学者試験の結果をもとに対象者は限定する。

※必ず制服で参加し，里帰り補充の趣旨を理解させた上で，学習に臨ませる。

イ 小学校教科担任制等

原小 音楽（4・5・6年）

明立小 音楽（4・5・6年）

(3) その他

ア 実技指導

陸上競技部

対象学年 小学校陸上記録会参加児童（第5，6学年）

時数・時期等 明立小学校 10月16日（金）

原小学校 10月19日（月）

※小学校陸上記録会 10月24日（土）

イ 防災教育（第五地区防災訓練への参加）

東畑中・明立小は，児童生徒及び掲示物での参加。

ウ 礼節指導

エ 求学・進取指導

8 推進計画

月 日	内容		
	東畑中	原小	明立小
4月10日(金)	部長・副部長会(各部会における詳細打合せ)		(明立小 16:00)
4月30日(木)	総会→2部会(本年度の方針及び活動計画について)		(原小 16:00)
5月中	中学校生徒会執行部生徒による小学校児童への学びの連携		
6月17日(水)	あいさつ運動 生活づくり運動に伴うあいさつ運動(明立小へ)		
6月18日(木)	あいさつ運動 生活づくり運動に伴うあいさつ運動(原小へ)		
6月19日(金)	あいさつ運動 生活づくり運動に伴うあいさつ運動(東畑中)		
6月26日(金)	小中合同授業研究 原小学校 3年(久保)		
7月中	中学校区通信発行「はたっこ」発行		(担当:原小)
7月30日(木)	2部会→部長・副部長会 (1学期のまとめ, 2学期の計画 明立小 15:00)		
7月30日, 31日 (木, 金)	里帰り学習(1日1時間×2日)		
8月28日(金)	推進委員会(2部会を受けて)		(原小 16:00)
9月18日(金)	小中合同授業研究 明立小学校 3年(角田)		
10月初旬			ブロック研
10月 3日(土)		自主公開	
10月16日(金)	陸上技術指導 中学校陸上部生徒による児童への実技指導(明立小へ)		
10月17日(土)			自主公開
10月19日(月)	陸上技術指導 中学校陸上部生徒による児童への実技指導(原小へ)		
10月22日(木)	小中合同授業研究 東畑中学校 3年(保木)		
11月 4日(水)	自主公開		
11月 9日(月)	クリーン活動		
11月12日(木)	あいさつ運動 生活づくり運動に伴うあいさつ運動(原小へ)		
11月13日(金)	あいさつ運動 生活づくり運動に伴うあいさつ運動(明立小へ)		
11月中旬			ブロック研
12月中	中学校区通信発行「はたっこ」発行		(担当:東畑中)
1月28日(木)	入学準備説明会(年度中学校入学予定児童の保護者対象)		
2月 1日(月)	部長・副部長会 成果と課題(各校で集約しておく)次年度活動計画立案 (明立小 16:00)		
2月24日(水)	推進委員会(次年度の日程調整, 研究のまとめ, 今年度の成果と課題・次年度の方向性) (原小 16:00)		
2月25日(木)	中学校区通信発行「はたっこ」発行		(担当:明立小)
2月26日(金)	小学校へ乗り入れ 中学校生活の準備や心構えについて説明(原小へ)		
3月中	小学校へ乗り入れ 中学校生活の準備や心構えについて説明(明立小へ)		
3月23日(火)	小中連絡会		(東畑中 10:00)
3月25日(木)	推進委員会(次年度推進計画について)		(原小 15:00)

9 その他

- 中学校区通信(年3回発行予定)
- 呉市教育委員会の指導・助言を受け, 効果的な実践を行う。
- 呉市教育委員会以外の指導・助言者を招聘し, 教職員が理論及び実践力を身に付ける。

※ 研究構想図, カリキュラムマップを添付する。